

中国2 「読むこと(古典)」に関する問題③

年 組 番 氏名

次の文章 **A**、**B**を読んで、後の問いに答えなさい。

Aある人、弓射ることを習ふに

ある人、弓射ることを習ふに、諸矢もろやをたばさみて、的まとに向かふ。師の言はく、「初心の人、二つの矢を持つことなかれ。後の矢を頼みて、初めの矢になほざりの心あり。毎度、ただ、得失なく、この一矢に定むべしと思へ。」と言ふ。

わづかに二つの矢、師の前にて一つをおろかにせんと思はんや。懈怠けだの心、みづから知らずといへども、師、これを知る。この戒め、万事にわたるべし。

諸矢：一対になった二本の矢。
懈怠の心：なまけ、おこたる心。

ある人が、弓を射ることを習っているときに、二つの矢を手に挟んで持つて、的に向かう。師が言うことには、「初心の人は、二つの矢を持つてはならない。後の矢を頼みにして、初めの矢にいいかげんな心が生じる。毎回、ただ当たるか当たらないかにとらわれず、この一本で決めることを考えなさい。」と言ふ。

わづかに二本の矢で、師の前で、一本をおろそかにしようと思うことがあるだろうか、思わないだろう。(しかし)油断する心は、自分自身では気づかなくとも、師にはわかるものである。この戒めは全てのことに通じるにちがいない。

B仁和寺にんなにある法師

仁和寺にある法師、年寄るまで石清水いししみずをおがまざりければ、心憂うれく覚えて、あつ時①思ひ立ちて、ただ一人かちより詣まうでけり。極楽寺ごくらくじ・高良かうらなどをおがみて、かばかりと心得て帰りにけり。

さて、かたへの人にあひて、「年ごろ思ひつること、果たしはべりぬ。聞きしにも過ぎて、尊くこそおはしけれ。そも、参りたる人ごとに山へ登りしは、何ごとかありけん、ゆかしかりしかど、神へ参るこそ本意ほんいなれと思ひて、山までは見ず。」とぞ言ひける。

少しのことにも、先達はあらまほしきことなり。

(『徒然草』による)

仁和寺：京都市右京区御室にある、真言宗の寺。

石清水：石清水八幡宮。京都府八幡市の男山おむらやまにあり、麓には極楽寺と高良神社とがあった。

仁和寺にいる法師が、年をとるまで石清水八幡宮を参拝したことがなかったので、残念に思い、ある時思い立って、たった一人で徒歩でお参りした。山の麓にある極楽寺や高良神社などを拝んで、石清水八幡宮はこれだけと思いきいで帰ってしまった。

さて、仲間に向かって、「長年の間思っていたことを果たしました。聞いていた以上に、厳かでいらっしゃった。それにしても、参拝している人々がみな山へ登ったのは、なにごとがあったのでしょうか、私も知りたかったのですが、石清水八幡宮をお参りすることこそが本来の目的であると思って、山の上までは見ませんでした。」と言った。
ちよつとしたことにも、その道の案内者はあつてほしいものである。

問一 傍線部①「思ひ立ちて」とあるが、「誰が」、「どのようなこと」を思い立ったのか。次の文の空欄Ⅰ、Ⅱに当てはまるよう、空欄Ⅰは八字以内、空欄Ⅱは十字以内で書きなさい。

* (Ⅰ) が、(Ⅱ) と思ひ立った。

Ⅱ	Ⅰ
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----
-----	-----

問二 次のこの文章A、Bを読んだ鈴木さんたちの会話である。会話を讀んで後の間に答えなさい。

鈴木 「初心の人、二つの矢を持つことなかれ」とあるけれど、私は二つの矢を持つように、何事にも失敗したときの備えがあることが大切だと思うわ。

佐藤 確かにその方が、安心していつもどおりの力を発揮できるといふ考え方もできるね。でも僕は、この「師」が言うとおり、追い込まれたときの緊張感や集中力は、どんな場面でもプラスに働く力もあると思うな。

高橋 筆者の考え方に対して賛成と反対のどちらにも考えられることが面白いね。Bの「仁和寺にある法師」では、「少しのことにも、先達はあらまほし

《解答例》

問一 I 仁和寺にいる法師（八字） II 石清水を拝もう（七字）

問二

私は「ちよつとしたことにも、その道の案内者はあつてほしいものだ」という考え方には反対です。

「失敗は成功のもと」という考え方があります。確かにちよつとしたことにも、それを教えてくれる人がいれば安心できるでしょう。しかし、失敗から得られることも貴重な経験です。何事も誰かを頼るのでなく、結果として失敗に終わっても、そこから学び、成功につなげるという考え方も人生では大切ではないでしょうか。

《評価のポイント》

問二 会話文ではそれぞれの意見とともに「根拠」が述べられている。会話文を

ふまえ、自らの考えとその考えの根拠を示せるとよい。自分自身の体験や生活を活かして、具体例を提示して説得力を高めることも効果的である。